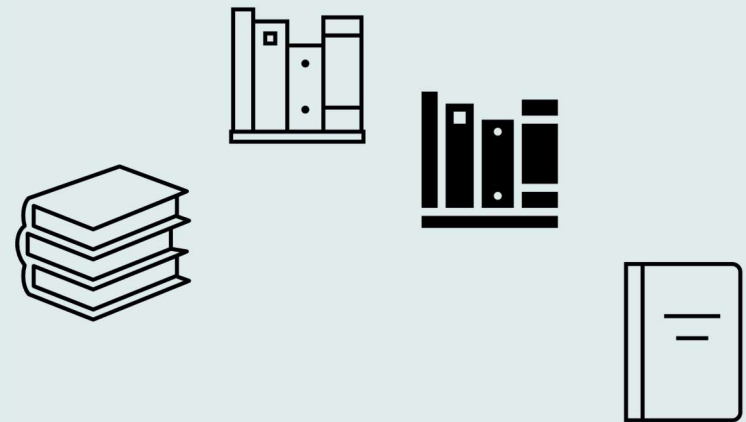


図書館だより

2025 年度版



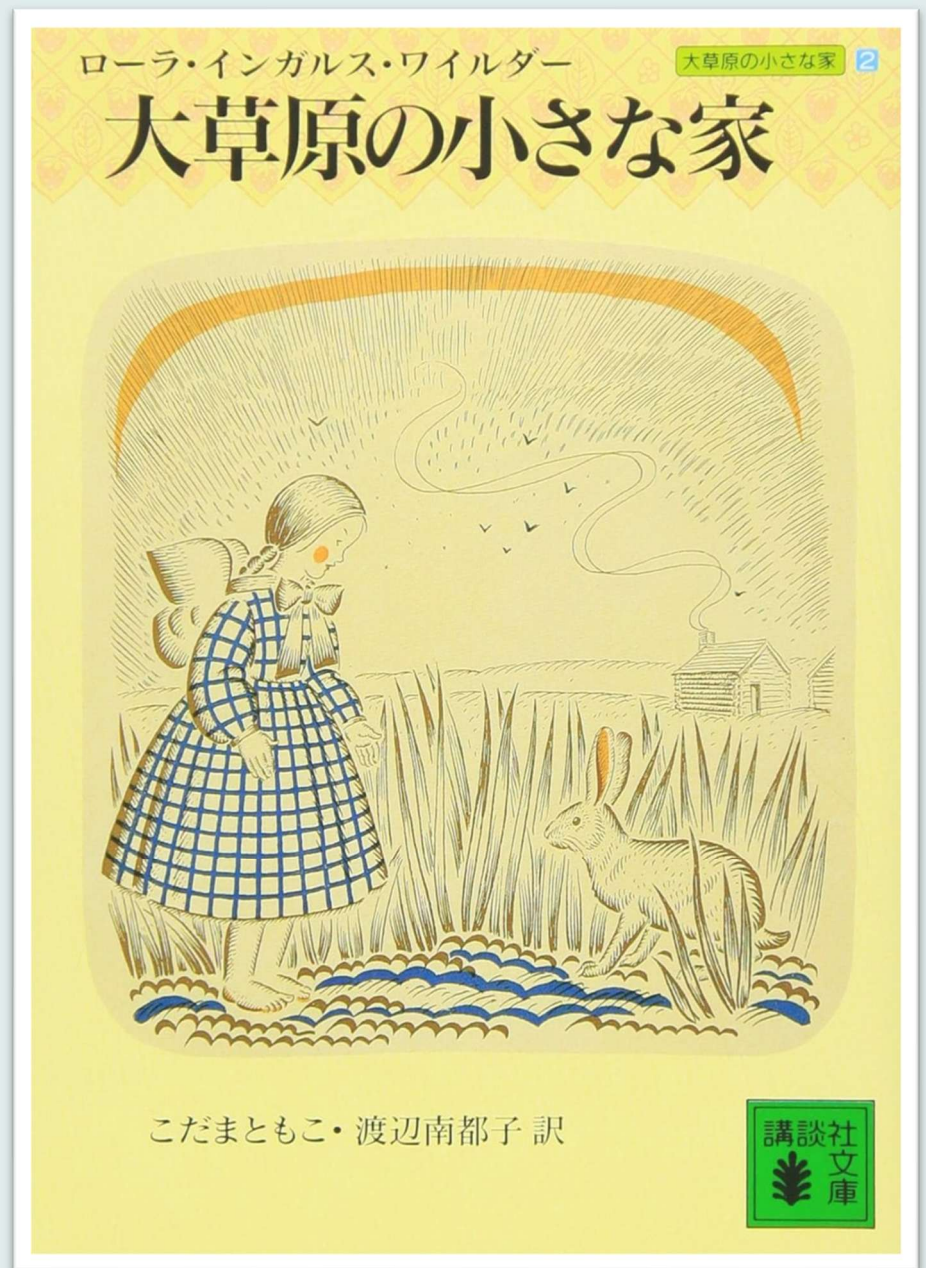
目次

- ・ブックハンティングおすすめ本（p 2 ～ 3）
- ・本の紹介（p 4 ～ 33）
- ・コラム（p 34 ～ 37）
- ・あとがき（p 38）

ブックハンティングおすすめ本

- ・久遠の檻
- ・機動戦士ガンダム F 91 クロスボーン・バンガード
- ・とある魔術の禁書目録
- ・マスカレード・イヴ
- ・日本の古代を知る古墳まるわかり手帖
- ・スワロウテイル
- ・ビブリア古書堂の事件手帖
- ・国宝

- ・C線上のアリア
- ・世界1万年の住宅の歴史
- ・琥珀の夏
- ・星を編む
- ・香君
- ・シーシュポスの神話



大草原の小さな家

ローラ・インガルス・ワイルダー（著）、こだまともこ（訳）、渡辺南都子（訳）

西部開拓時代のとある一家を子供の視点から描いた物語

ローラとその家族が新しい土地で新たな生活を築き上げる様子が胸を打つ

テレビドラマ化もされた不朽の名作



カラフル

森絵都

大きな過ちを犯した魂が中学生として人生をやり直す物語

読み終わった後、きっと少しだけ前を向ける一冊



香君 上 西から来た少女

上橋奈穂子

奇跡の稲〈オアレ稲〉の力によって、多くの国を従え、繁栄を誇って来たウマール帝国

そのオアレ稲をめぐる問題に、少女アイシャが立ち向かう物語

名作、鹿の王・守り人シリーズを手掛けた筆者が描く異国風ファンタジー



86―エイティシックス―

安里アサト

無人兵器「ジャガーノート」をもって、隣国ギアーデ帝国が投入した完全自律型無人兵器

「レギオン」に対抗するサンマグノリア共和国。その国で生きる消耗品の咆哮を描いた

憂愁の一冊

人が人たりえる所以とは……



昔話法廷

今井雅子（原作）NHK Eテレ「昔話法廷」制作班（編）

NHK Eテレの人気番組「昔話法廷」を書籍化した一冊

脚本調で描かれる幻想と現実の狭間



ムゲンの I

知念実希人

〈突発性嗜眠症候群〉通称レイスを治療すべく奮闘する若き医師、識名愛衣の物語
愛と裏切りが交差するビターストーリー

最後に残るのは、愛か、それとも哀か



汝、星のごとく

風良ゆう

風光明媚な瀬戸内の島で育った暁海（あきみ）と母の恋愛に振り回され転校してきた權（かい）

孤独と欠落を抱えた二人が描く、あまりに切ない恋のひとひら

ときにすれ違い、ぶつかり、成長していく

生きることの自由さと不自由さを描き続けた著者がおくる、愛の物語



妖琦庵夜話

榎田ユウリ

青年茶道家・洗足伊織は、妖怪のDNAを持つ異質な存在。しかし明晰な頭脳と、不思議な力を持つがゆえに、警察に頼られて妖怪がらみの事件に巻きこまれる

現代社会×妖怪という世界観で描かれるリアリティによる没入感をご覧ください

一番恐ろしいのは妖怪か、人間か



小説の小説

似鳥鶏

なんだこれは

可能性が詰め込まれた困惑の一冊

カオスの権化を目に焼き付けよ



ぎんなみ商店街の事件簿

井上真偽

人の数だけ真実はある

1つの謎に二つの真実

四兄弟と三姉妹が古き良き商店街で起きた不穏な事件を紐解く新感覚ミステリー



走れ！T 高バスケット部

松崎洋

弱小チームが巻き起こす、奇跡の青春

名門校でいじめに遭い、バスケットを捨てた陽一

転校先で出会った弱小チーム、そして不思議な男・モーガンとの交流が、閉ざした心を少し

ずつ開いていく

もう一度コートに立ちたい——その思いが再び陽一を走らせる



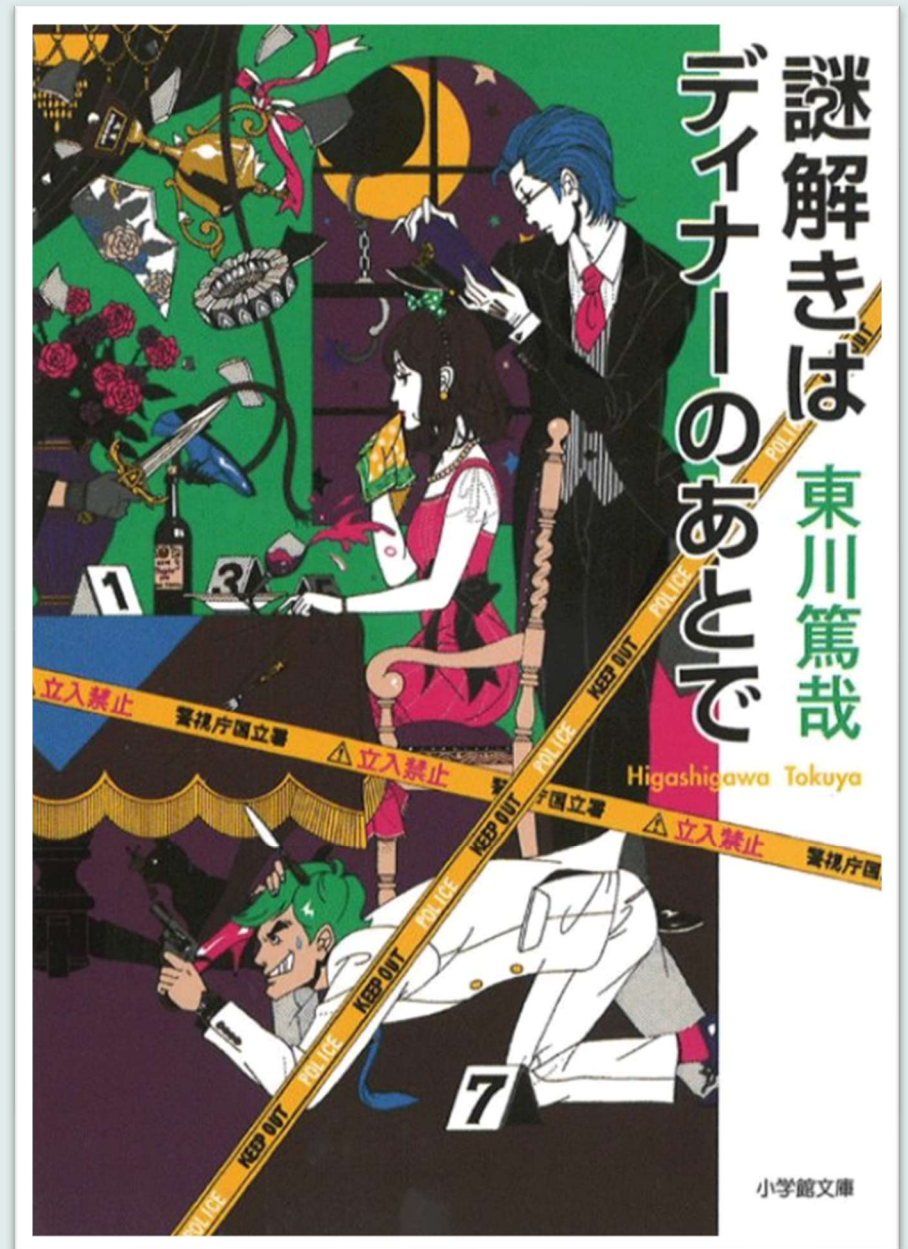
メイドインアビス

つくしあきひと

母ライザのような偉大な探窟家を目指す少女リコ、彼女は人類最後の秘境と呼ばれる、未だ底知れぬ巨大な縦穴「アビス」に挑む

旅路の中で機械人レグと獣人ナナチという仲間と出会い、アビスの深奥へと進む彼女は更に少女プルシュカの思いを手にすることになる

アビスの祝福と人の愛が織りなすハートフルストーリー



謎解きはディナーのあとで

東川篤哉

日々事件に奮闘する新米刑事、宝生麗子

彼女にはもう1つの顔があった。実は、彼女は『宝生グループ』のお嬢様なのだ。

そんな麗子には、執事の影山がいる。

麗子が事件について相談すると、影山は毒舌を交えつつも華麗に解き明かしていく。

宝生麗子と影山が繰り広げる軽妙な掛け合いに、思わず笑ってしまう一冊



むかし僕が死んだ家

東野圭吾

幼少期の記憶を失っている元恋人の沙也加・

彼女の記憶を取り戻すべく主人公と彼女は亡くなった父親の形見の地図に描かれた家を訪れる

この家を調べていくうちに彼女の記憶は徐々に呼び覚まされ、驚くべき真実が明らかになる

伏線は螺旋となりあなたの心を虜にする



キノの旅

時雨沢恵一

『世界は美しくなんかない。そしてそれ故に、美しい』

短編連作の形で綴られる人間キノと言葉を話す二輪車のエルメスの旅の話

彼らは異なる常識、異なる価値観を持った国々を旅し、世界を見る

ネタバレのない自由なあとがきも魅力の一つ

コラム 異言語理解

本を書くにあたって欠かせないものの一つとして、真っ先に「言語」が上がってきます。しかし、一口に言語といっても、日本語、中国語、英語、アフリカーンス、サンスクリット語、と多くの種類があります。当然誰もが全ての言語を読めるわけではないので、中国語を日本語に、日本語を英語に、と訳す必要があります。

ですが、ここで一つ問題が生じます。訳される前の言葉と訳された後の言葉、そこに差が生じてしまうのです。例えば、「浅葱色」という言葉、日本語では蓼藍たであいで染めた明るい青緑色のことです。ところが、英語にはそんな単語はありません。翻訳アプリに浅葱色と打つとlight blue-greenと出力されます。もしくは日本語で藍色を指すindigoが出きます。これ、本当に同じものだと

思いますか？私は違うと思います。

え、「RGB表記で R .. 000 G .. 165 B .. 191 と打てばいいじゃないか？」

なるほど、描画アプリにそう打てば英語でも日本語でも関係なく同じ色が現れます。これで問題は解決、めでたしめでたし・・・

しかし、本当にそうでしょうか？

確かに同じ色にはなります。でも色だけなんです。そこに込められた想いや歴史、それらが全て抜け落ちているんです。浅葱とは薄い葱の葉に因んだ色で、平安時代にその名が見られる古くからの伝統色です。 R .. 000 G .. 165 B .. 191 でも light blue-green でも、それは表せないんです。だから、言語はちゃんと学ばなければなりません。何でもかんでも翻訳アプリに打ち込んでお終

い、というわけにはいきません。語源もちゃんと覚えないと学んだことにはなりません。文章なんて翻訳アプリに訳させればいいや、と思ってる人、言葉に失礼ですよ。

ちなみに逆も然り、です。英語に boot hill という単語がありますが直訳すると「ブーツの丘」となります。これはアメリカ西部開拓時代の無縁墓地を意味し、語源にはいくつかの説があります。

一つ目は貧困を象徴する説です。墓に埋葬された人々は多くが浮浪者や貧困者で、所持している靴 (boots) が唯一のまともな服装であったことから、「ブーツをはいたまま埋められた丘」という意味で名付けられたとされています。

二つ目は家族の不在に基づく説です。埋葬された人物には次の親族がおらず、遺品 (靴など) を引き取る者もいなかったため、「ブーツを履いたまま墓に入る」という表現になった可能性があります。

三つめは伝承説です。カウボーイなど、「ブーツを履いたまま死ぬ (死の瞬間まで活動的であった)」という表現から、突然死の象徴として名付けられたという説です。ロマンを感じますね。

と、このように言語にはそれぞれ語源があります。無論、日本語をベースに思考する我々が異言語を100%理解することは不可能ですが、本を読むときにはなるべく訳される前の文章を辞書で引きながら読むと格段に言語能力が身につくでしょう。異なる言語を理解しようとする思考の中で脳をより高い次元へと進化させることを心に留めてもらうことが本文の意義です。

まあ、本を読む中で一番大切なことは「楽しむこと」ですからそれも忘れずに、ね。

あとがき

当冊子は、読書への啓蒙活動のために作成されたものです。本は人類の叡智そのもの、論文であれファンタジーであれ、そこに人の思念が宿っていることには変わりありません。本を馬鹿にすることは人格を否定することと同義です。それ相応の態度と礼儀をもって発言しましょう。

本という叡智が人を黎明に導かんことを。